

**超高感度ドライブレコーダー
取り扱いマニュアル**
型番:STLGHTC3
Version3.0. y



保証期間: 12ヶ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

● サポートのご案内

■ 修理のご案内

動作しない、お買い上げ時から問題が発生しているなどの場合は、ご連絡不要にて対応をさせていただきます。症状を記載したメモ、購入日を確認できる納品書やレシート、商品を下記住所までご送付ください(お届け日より1週間以内の場合は、初期不良として着払いにてご送付いただけます)

ご質問が多い内容については、Q&Aページを記載している場合がございます。また新しいマニュアルを公開している場合がございます(PCサイトのみ)

<http://www.thanko.jp/support/>

■ メールでのお問い合わせ

お客様のお名前、商品名、お問い合わせ内容を記載し、下記アドレスまでご連絡ください(携帯電話のメールアドレス、yahoo、outlook、hotmail、live.jpなどのメールアドレスは、返信の連絡ができない場合がございます)

thanko.jpからのメールを受信できるメールアドレスかお問い合わせください。

support@thanko.jp

※使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷に関してはサポート外となります。

サンコー株式会社カスタマサポート(修理品の送付先)

〒101-0021
東京都千代田区外神田4-9-8 神田石川ビル4階
TEL 03-3526-4328 FAX03-3526-4329
(月~金 10:00-12:00、13:00-18:00 土日祝日を除く)

● 仕様

サイズ	幅85×高さ50×奥行32(mm)、66g
電源	12V/24V 対応、シガーソケットより給電 USB端子より給電、バッテリー内蔵
付属品	本体、吸盤アタッチメント、USBケーブル(75cm) シガーケーブル(350cm)、日本語説明書
液晶サイズ	2.7インチカラーLED
画角	170度
記録メディア	microSDカード(16~128GB Class10推奨)
記録ファイル	動画:1920×1080,1280×720,640×480 MOV形式 静止画:4032×3024,3648×2736, 3264×2448,3264×1984,2048×1536, 1920×1080,1280×720,640×480 JPG形式
撮影時間	128GBのmicroSDカード使用 1920×1080で撮影した場合約16時間 1280×720で撮影した場合約24時間 640×480で撮影した場合約48時間 (※状況により異なります)
コーデック	H.264
フレームレート	30fps
マイク・スピーカー	内蔵
Gショックセンサー	内蔵
ビデオ出力	HDMI(ケーブルが別途必要です)
対応OS	Windows 7/8/10 MAC OS 10
パッケージサイズ	幅135×高さ65×奥行135(mm)
パッケージ重量	300g

● 内容物



①カメラ本体 ②吸盤アタッチメント
③USBケーブル(75cm) ④シガーケーブル(350cm)

ご注意

ご購入時、画面とカメラレンズに液晶保護のビニール(商品到着時までに液晶面に傷がつかないように)が貼り付けられている場合がございます。指でつまみ剥がしてご利用ください。

● 各部説明



● microSDカードのセット

カード印刷面がカメラ側になるように、カード挿入口にセットします。カチッと音がするまで爪先で押し込んでください。



カードを抜く時は、カードを爪先で押し込むと、カードが出てきますので、掴んで抜いて下さい。
カードの着脱は必ず電源OFFにして行ってください。

容量の少ないmicroSDカードを使用した場合、短時間の録画しかできません。またロックされたファイルが増える事でループ撮影ができず撮影が止まってしまう場合がございます。

※ドライブレコーダーの記録用SDカードははととても過酷な条件で動いています。よって1~2か月に1回初期化、フォーマットが必要です。

● 吸盤アタッチメントの着脱

カメラ上部に吸盤アタッチメントを取り付けます。ミニに合わせてスライドさせ、カチッと音がするまで奥にはめ込んで下さい。



裏面に続きます

● 車に設置する

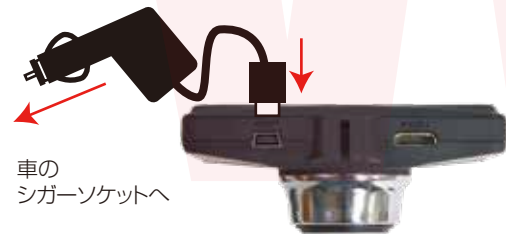
取り付けたい位置に吸盤を付け、レバーを下ろしてロックして下さい。しっかりと取り付けられているか、落下しないか確認して下さい。



※LDWS/FCWS機能を有効にする場合は、後述のLDWS/FCWSIについてをご確認下さい。

● 車にケーブルを接続する

車のエンジンをかける前に、カメラ本体miniUSB端子に付属のシガーケーブルを差し込みます。シガーアダプタ側を車のシガーソケットに差し込みます。



車のシガーソケットへ

● トラブルシューティング

Q: microSDカードをセットしなくても使用できますか?
A: 設定も含め操作に問題ございますので、必ずmicroSDカードをセットしてからご利用ください。

Q: 車のエンジンを入っても電源が入りません。電源が入ってもすぐ電源が落ちます。液晶モニターが正常に表示されません。

A: 内蔵の充電電池が完全に無くなっている可能性があります。電源が落ちたままの状態です。30分ほどシガーソケットに接続したままにして充電を行ってください。そのあとに電源を入れ直して正常に動作するかご確認ください。

Q: 使用する度に、日付や時刻、設定した項目がリセット(ご購入時の状態)されます。

A: 内蔵の充電電池が完全に無くなると、設定した項目がリセットされます。再度設定を行ってご利用ください。(パーキングモードを使用時、録画回数が多いと内蔵の充電電池が早く減ってしまう場合がございます。頻繁にリセットされてしまう場合は、設定を切ってご利用ください。

Q: カードエラーと表示されます。

A: microSDカードに問題が起きております。新しいmicroSDカードをご用意いただき、交換してご利用ください。

● 初期設定

初期設定では、メニュー項目の表記が英語表記となっています。設定を変え、日本語表記に変更してください

車のエンジンをかけると、本製品の電源が入り自動的に録画が開始されます(赤い●が点滅します)

※録画が始まらない場合は「トラブルシューティング」の項目をご確認ください。



- ① OKボタンを押して、撮影を停止します。
- ② メニューボタンを2回押します。
- ③ マボタンを4回押し、Languageを選択します。
- ① OKボタンを押します。
- ③ マボタンを1回押し、日本語を選択します。
- ① OKボタンを押すと、表記が日本語に変更されます

続いて日付・時間の設定を行います

- ④ △ボタンを4回押し、日/時刻を選択します。
- ① OKボタンを押します。
- ③ ▽ボタンまたは④ △ボタンを押して、年を選択します。
- ① OKボタンを押します。
- ③ ▽ボタンまたは④ △ボタンを押して、月を選択します。
- ③ ▽ボタンまたは④ △ボタンを押して、日を選択します

- ・同じ要領で、時、分、秒を選択してください。
- ・YY/MM/DDの項目は変更不要ですので、① OKボタンを押してください。
- ・元の画面に戻りますので、② メニューボタンを押してください。

続いて、繰り返し録画(古い映像を自動的に削除して録画が停止していないようにする機能)、動作検知の設定を行います。

- ② メニューボタンを2回押します。
- ③ ▽ボタンを1回押し、ループ録画を選択します。
- ① OKボタンを押します。

オフを選んだ場合は、録画中のファイルは1つのファイルとして保存されますが、容量がいっぱいになると

録画が停止されます。繰り返し録画を行う場合は、**オフには設定しないでください。**

1分、3分、5分からの設定が可能です。

例) 5分に設定した場合、録画開始から5分間の間何らかの影響で機器に問題が起きた場合、その時の録画ファイルは保存されない可能性があります。

1分に設定している場合だと、録画開始から1分間+1分間、合わせて2分間の間は録画ファイルの保存が終了しているので大事な場面が残せる可能性が高くなります(但しファイル数が多くなります)

③ ▽ボタンまたは④ △ボタンを押して、ご希望の分を選択し、① OKボタンを押してください。

③ ▽ボタンを2回押し、コン検知(動作検知)を選択します。

① OKボタンを押してください。

③ ▽ボタンを押すことで、オンかオフを選択します。

※ドライブレコーダーとして使用する際は、**必ずオフに設定してください。**オンでは正常に録画されません

- ① OKボタンを押すと元の画面に戻ります。
- ② メニューボタンを1回押しと、初期画面に戻ります。
- ① OKボタンを押すと録画が開始されます。

● 録画を開始する(使用方法)

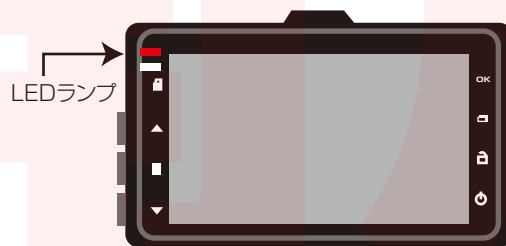
「初期設定」の内容を変更していただければ準備は終了です。

車のエンジンを入れば、自動的に本製品の電源がオンになり録画が開始されます。

車のエンジンを切れば、録画の停止・保存を行い、本製品の電源が自動的にオフになります。

<本体LEDの説明>

- ・電源オン時に上のLEDが赤に点灯します(録画停止中)
- ・録画中は、上のLEDが赤に点滅します。



本製品には色々な機能や、細かい設定が可能となっています。初期設定の内容だけで、ドライブレコーダーとしてのご利用が可能です。必要な時は設定を変えてご利用ください。

● 画面の自動消灯

本機の電源が入り録画を開始した後、設定した時間後に画面を自動的に消すことができます(消えてる間も録画は継続されます)

画面を表示したままの設定も可能ですが、運転中のわき見運転に繋がる、内蔵バッテリーの無駄な消費、液晶の寿命を伸ばす為にも必要以外は消してのご利用をお勧めします。

- ・録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します
- ・メニューボタンを2回押します。
- ・▽ボタンを6回押し、画面オフを選択します。
- ・OKボタンを押します。
- ・▽ボタンを何回か押し、オフ(点灯したまま)、30秒、1分、2分の中から選択します。選択した分後に画面が自動的に消灯します(消灯中も録画を継続します。
- ・OKボタンを押します。
- ・メニューボタンを押します。
- ・OKボタンを押すと、録画開始されます。

● 再生モード

録画した動画や写真を再生する事ができます。

①モードボタンを押すと、動画撮影→静止画撮影→再生→動画撮影とモードが変更されます。再生モードを選択して下さい。

②最新の撮影データが表示されます。下選択ボタンで再生するデータを選べます。上選択ボタンを押すと、撮影データが一覧表示されます。OKボタンを押して選択して下さい。

③OKボタンを押すと、動画の場合再生されます。再生中に上下ボタンを押すと、音量の変更が可能です。

● 再生モード設定

再生モード時にメニューボタンを1回押すと、再生の設定になります。

- 消去…データを消去します。削除(現在表示中のデータのみ削除)全コマ消去(すべてのデータを削除)
- 保護…ループ設定時にデータを上書きしないようにロックする事ができます。ロックすると解除するまで削除できません。ロックの解除も行えます
- スライドショー…使用しません

● テレビへの出力

テレビに出力するにはHDMI-miniHDMIケーブル(別売)をご用意下さい。

カメラのminiHDMI端子とテレビのHDMI端子をケーブルで繋ぎます。

カメラの電源を入れると、テレビやモニターに映像を映す事ができます。カメラの通常操作も可能です。

● LDWS/FCWSについて

本機はLDWS(車線逸脱防止支援システム)やFCWS(調整前方車距警告システム)の機能があります。この機能を正しく利用するには、カメラの正しい設置が必要となります。

LDWS…車線を大きく逸脱した時に警報でお知らせします。

FCWS…前方の車との距離が著しく狭くなると警報でお知らせします。

注意：検出の能力は、道路の状況や設置する車の状況により大きく異なります。後述のドラレコの設置についてを参考に、何度か取り付け場所を変更し、ご自身の車にあった設置場所をお探し下さい。

※本機は高速道路のような「広く」「直線が長く」「余りハンドル操作をしない」高速道路で最大限の能力を発揮するように調整されていますので、街中では警告が多発する場合があります。その場合には、本機能をオフにしてご利用下さい。またこの機能はあくまでも補助機能となります。こちらの警告の有無により事故が発生した場合も補償の対象となるものではございません。あくまでもサブの機能としてお使いください。

● 撮影したデータをパソコンで見る

付属のUSBケーブルをカメラのminiUSB端子に差し込み、パソコンのUSB端子と接続します。カメラの電源が入り、「ディスク」[PCカメラ]という選択ができます。撮影したデータを見るには、「ディスク」を選択しOKボタンを押します。フォルダが表示されます。

○Windows7以下の場合
スタートボタン→コンピューターをクリックします。

○Windows8の場合
アプリ一覧→PCをクリックします。
「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。

○Windows10の場合
スタートメニュー→エクスプローラー→デバイスとドライブでドライブをダブルクリックします。

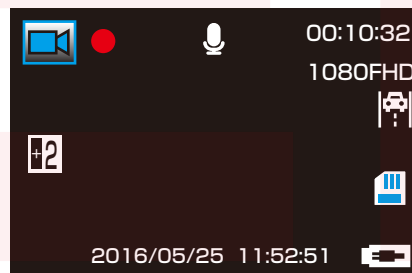
○下記のフォルダ内に各データが保存されています。「リムーバブルディスク」内の「DCIM」フォルダ内に保存されます。日付によってフォルダ分けされています。時間+連番.movというファイル名で保存されています。ダブルクリックすると再生されます。

※録画したデータが大容量になる場合があるため、撮影データをパソコン本体にコピーしてから再生することを推奨しています。

※PCカメラを選択した場合WEBカメラとして使用できます。ビデオの場合はビデオカメラとして動作します。WEBカメラとして使用するには別途ソフトが必要となります。WEBカメラとソフトに関してはサポート外とさせていただきます。

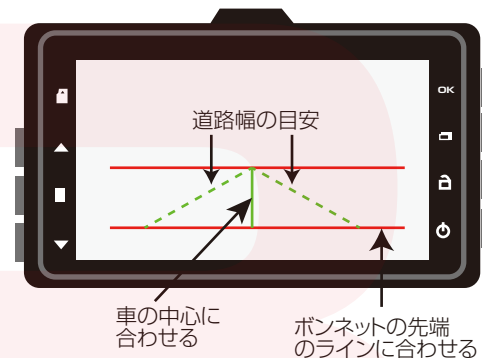
● LDWS/FCWSの設定

- ①電源を入れると録画が始まるので、OKボタンを押して録画を止めます。
- ②メニューボタンを1回押します。
- ③△ボタンを1回押すと【FCWS】2回押すと【LDWS】の設定になります。
- ④OKボタンでそれぞれの設定をオンにするとLDWS/FCWSが使用できるようになります。
- ⑤LDWSの場合【LDWSのスイッチ】【LDWSの設定】があります。「LDWSのスイッチ」でオンオフの切り替えが可能です。「LDWSの設定」はドライブレコーダーを設置する際のガイドが表示されます。設置が完了したらキャンセルでOKボタンを押して、表示を消してください。



設定するとアイコンが表示

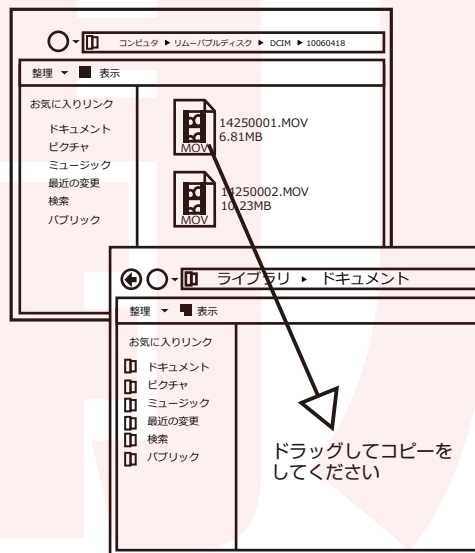
● LDWS/FCWS使用時のドラレコの設置



ガイドのラインに合わせて設置します。下の赤いラインに車のボンネットの位置を合わせ、緑の直線と車の中心を合わせます。出来るだけカメラが地面と垂直になるよう、まっすぐに設置して下さい。垂直に近づける事でセンサーが最大限有効となります。

● 撮影したデータをコピーする

撮影したデータをパソコンにコピーする場合は、下記のように保存したい場所へ(この例ではドキュメントフォルダ)ドラッグしてコピーをしてください。



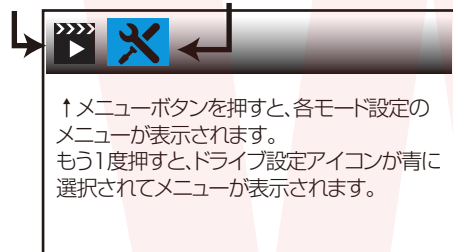
パソコンに接続中はボタン操作は行わないで下さい。

● ドライブレコーダー設定

ドライブレコーダーの設定を行います。録画中は設定できませんので、OKボタンを押して録画を停止してください。

メニューボタンを2回押すと、ドライブレコーダーの設定画面が表示されます。

モード設定 ドライブレコーダー設定



<操作方法>

△または▽で項目の移動

OKボタンで選択

メニューボタンで戻る

- 日/時刻…日時を設定します。上下で数字を設定し、OKボタンで決定します。
- 車ナンバー…本機を複数台お持ちの場合、個別番号を割り当てて使用します。

○オートパワーOFF…自動的に電源が切れる時間を設定します。電源OFFを指定すると、電源が切れると同時に録画もストップします。**ドライブレコーダー使用時はオフにしてください。**

- 電子音…ボタン操作時の音オンオフ設定
- 言語…メニューの言語を設定します。日本語メニューに変更する際はこの項目を操作します。
- 明滅の頻度(周波数)…50Hz(東日本)60Hz(西日本)に設定します。
- 画面オフ…液晶画面がオフになるまでの時間を設定します(画面が消えても録画は継続されます)
- フォーマット…microSDカードを初期化します
- デフォルト設定…初期状態に戻します
- バージョン…ドライブレコーダーの情報表示

● 動画撮影モード

◆動画撮影画面



電源がオンになると、上図のような画面になり撮影がスタートします。車のエンジンが止まると、自動的に電源がオフになり録画もストップします。録画中に**手動ロックボタン**を押すと、録画中のデータにロックがかかります。ロックがかかったデータは、ロックを解除するまで削除や上書きループされません。▽ボタンで録画中のマイクのオンオフが可能です。**夜などの暗い状態になると、自動的にカメラが切り替わりモノクロでの暗視撮影モードになります。**

● 動画撮影モード設定

録画をストップした状態で設定が開きます。サイドにあるメニューボタンを1回押すと、動画撮影の設定になります。

- 解像度…1920×1080,1280×720,640×480(数値が高いほど綺麗な画質となります)
- ループ撮影…microSDカードがいっぱいになった時のループ(上書き録画)が設定できます。
※カード容量が少ない場合は、1分がオススメです。
- 感光(露出)…マイナスにすると画像が暗く、プラスにすると現状より画像が明るくなります。
- コン検出(動作検知)…動作を検知すると録画するかどうかの設定です(動作検知オンの場合ループ撮影できません。ドライブ中はオフにしてください。)
- 録画な音声…音声録画のオンオフ
- センサー感度…衝撃を感知すると自動的にデータをロックするGセンサーの感度の設定。
- 日付表示…撮影データの日付表示オンオフ
- 駐車監視…パーキングモード時の撮影時間
- LDWS…車線逸脱警報のオンオフ
- FCWS…前方警報機能のオンオフ

● 静止画撮影モード

◆静止画撮影画面

写真撮影 手ぶれ補正 撮影可能枚数



- ①電源を入れると動画撮影がスタートしますので、OKボタンを押して、録画を止めます。
- ②モードボタンを1回押して、静止画撮影モードに変えます。
- ③OKボタンを押すと写真が撮影されます。

上選択ボタンを押すと、最大4倍までズームします。下選択ボタンでズームアウトします。

静止画撮影モード時は暗視撮影になりません。

● 静止画撮影モード設定

静止画撮影モード時にメニューボタンを1回押すと、静止画撮影の設定になります。

- 撮影モード…タイマー撮影の設定ができます
- 解像度…4032×3024,3648×2736,3264×2448,2624×1984,2048×1536,1920×1080,1280×720,640×480
- 連写…オンにすると1回の撮影で3枚連写します
- 画質…画質の設定をします。エコノミー→ノーマル→ファインの順で画質が向上しますがデータサイズは大きくなります
- シャープネス…写真の輪郭をはっきりさせる度合いを設定します
- ホワイトバランス…色調の補正機能を設定します。オート、晴天、曇天、タンクステン(白熱灯)、蛍光灯
- カラー…カラー、白黒、タンに写真の色を設定できます
- ISO…ISO感度の設定
- 感光(露出)…-2.0~+2.0 マイナスにすると画像が暗く、プラスにすると現状より画像が明るくなります。
- シェイク…手ぶれ補正の設定
- クイックレビュー…撮影直後に撮影した写真を表示する設定です。設定した秒数表示します
- 日付表示…日付、日時表示のオンオフ

● モードの切り替え

モードを切り替えることで、動画撮影モード、静止画撮影モード、再生モードの切り替えができます。

録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。

モード切り替えボタンを押すごとに「動画撮影モード」→「静止画撮影モード」→「再生モード」→「動画撮影モード」…の順に切り替わります。

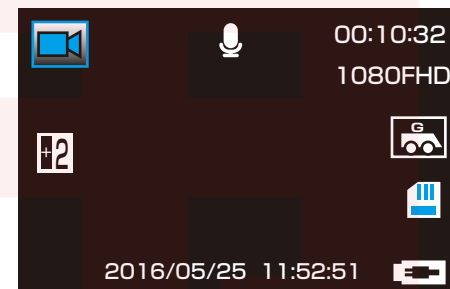


モード切替ボタン

● パーキングモードについて

パーキングモードを使用するには、動画撮影のモード設定【駐車監視】の時間指定をします。

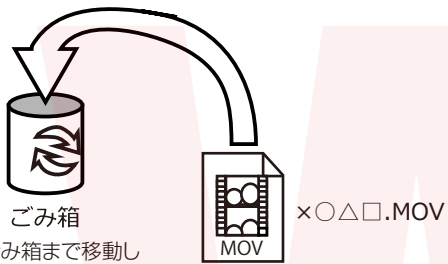
車のエンジンが切れている時、衝撃を感知すると自動的に電源が入り録画を開始します。撮影後、自動的に電源がオフになります。



パーキングモードの時はここにアイコンが表示されます

裏面に続きます

● 撮影したデータを削除する



ごみ箱まで移動し
マウスを離します

削除したいファイルをマウスで
左クリックしたまま

データをごみ箱に入れた場合は、即削除されますのでご
注意ください。

撮影したデータを再生中の場合は、削除をする事ができ
ません。再生を停止した後、ごみ箱に入れてください。

■フォーマット方法 (microSDの初期化)

「マイコンピュータ」から、本製品の「リムーバブルディスク」を右クリックしていただき、表示されたメニューからフォーマットを選びフォーマット、またはクイックフォーマットを行ってください。

※必要なデータは事前にハードディスクなどへ保存後、フォーマットを行ってください。

● 本体をパソコンから取り外す

本製品をパソコンから取り外す際は、必ずタスクバーに表示されている(画面右下の時間表示の左側に表示されます)「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックしてください。



メニューの指示に従い、ドライブを選択して取り出しの文字をクリックするか、「J1455」の取り出しの文字をクリックしてください。

しばらくすると、安全に取り外しができるメッセージが表示されます。その後に、パソコンから本製品を取り外してください。

ファイルの書き込み中等に、本製品をいきなりパソコンから取り外すと、本商品の破損やファイルの破損に繋がりますので、ご注意ください。



ご注意



操作を行う場合は、車を停止後に行ってください。

- ・HDMIケーブル、microSDカードは付属いたしません
- ・カードエラーが表示された場合は、microSDカードに問題が起きております。別のmicroSDカードをご用意いただき、交換をしてご利用ください (microSDカードは消耗品となります)
※ドライブレコーダーの記録用SDカードははととも過酷な条件で動いています。よって1~2か月に1回初期化、フォーマットが必要です。
- ・使用の際は、必ず正常に動作しているかご確認の上ご利用をお願い致します。
- ・シガーソケットから給電をしながらのご利用をお願い致します。USBでの動作、シガーケーブルを改造してのご利用はサポート外となります。
- ・本製品をご利用において生じるデータの破損は補償の対象外となります。
- ・本製品は日本販売向けの商品となります。海外でのご利用はサポート外となりますのでご了承ください。